



ロータリー：変化をもたらす

2017～18年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2017～2018)

会長/松田基

幹事/荒川泰士

会報委員長/星野努

創立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル 四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2513

第2644回 平成29年10月12日 (晴れ)

本日のプログラム：3クラブ合同例会 米山奨学生卓話 (宿毛RC主管)

10月18日(水)：会員スピーチ ガバナー杯野球大会の報告

10月25日(水)：職場訪問例会 ドリーマー中村葬祭館

四万十・宿毛・中村 RC 合同例会 (米山奨学生スピーチ)



関パストガバナー (高知RC)

皆さん、こんにちは。幡多に来るのは4年ぶりです。

今日の要件は一つだけです。

実は、幡多3クラブで、約100名の会員がおります。

そろそろ幡多からガバナー

を排出願いたいと思います。簡単に決まることではありませんが、各クラブで真剣に協議していただきたいと考えています。よろしくお願いします。

【会長挨拶】 田淵満博会長 (宿毛RC)

・皆さん、こんにちは。本日は米山奨学生を迎えての四万十、中村クラブ合同例会です。たくさんのロータリアンに来ていただき緊張しています。

また、パストガバナーであります高知クラブの関裕司様、カウンセラーの高知中央クラブの田部和彦様にもお越しいただきました。米山奨学生のオユン・スブドエルデネ様はモンゴル出身で高知大学で勉強しています。スピーチをよろしくお願いします。



宿毛、四万十、中村クラブの会長よりオユンさんへバナーの贈呈



【本日のプログラム】 米山奨学生スピーチ オユン・スブドエルデネ様



皆さんこんにちは。オユンと申します。本日はモンゴルのお祭りと日本の学生生活についてお話をさせていただきます。

まずは自己紹介させていただきます。私の名前は少し長いですが、オユン・スブドエルデネと申します。日本語に訳すと真珠という意味です。みんなからはオユンと呼ばれています。現在、高知大学農学部食料科学コースの3年生です。今年の10月から食品化学の研究室に入りました。出身地はモンゴルのウランバートル市に18年間住んでいました。

高校は、新モンゴル高等学校で3年間日本語を勉強し、卒業後に高知大学へ留学しにきました。趣味は高校で卓球を少ししていました。ウクレレは今年から始め、現在練習中です。そして映画鑑賞が好きでよく日本のジブリ作品などを見ています。好きな食べ物は、お寿司、抹茶チーズケーキです。今の目標は大学院へ進学で、将来の目標はモンゴルで食品メーカーの工場を作りたいと思っています。モンゴルからは日本へは多くの留学生が来ており、年に一度東京で交流会があります。また高知にも多くのモンゴル留学生が来ています。物部キャンパスにもいろいろな国の留学生がいて、毎日楽しく勉強しています。

次にモンゴルについて説明します。モンゴルはロシアと中国に挟まれた位置にあります。首都はウランバートルで、国の人口は3百万人、言語はモンゴル語でキリル文字です。気候は大陸性気候です。冬はマイナス30度から40度位までなり、9月くらいには雪が降り始め5月くらいまで続きます。比べますと本当に高知県は暑いところです。モンゴルというと草原とゴビ砂漠のイメージを持つ方が多いようですが、ウランバートルのような大きな町もあります。モンゴルのお祭りについてお話させていただきます。

モンゴルにはナーダムというお祭りがあります。ナーダム祭は毎年7月11日から13日まで全国で行われる大きなお祭りです。このお祭りではモンゴル相撲、競馬、アーチェリーの3つの競技が行われます。モンゴル相撲の特徴は土俵がありません。

競馬は私の一番好きな種目で、見たら本当に感動します。アーチェリーはハラハ、プリアダ、ウリアンハイなど、民族によってルールが異なるのですが、子供でも参加できる種目です。お祭りでよく食べられる料理はホーショール、ポーズ、ホルホグなどを食べます。

日本でもモンゴルのお祭り「ハワリンバヤル」という春祭りが開催されていて、2000年から毎年5月3、4日の二日間、東京で日本最大級のモンゴルイベントが開催されています。毎年、モンゴル出身の大相撲力士も来場しています。会場にはモンゴル料理を販売する屋台やおいしい料理の食べ歩きなどがあり、モンゴル相撲大会、モンゴルの音楽や踊りなどを披露するステージイベントなどが実施されています。遊牧民が使用する住居「ゲル」が建てられ、馬頭琴「モリンホール」の演奏体験やモンゴルの民族衣装であるデルの試着体験などもあります。このお祭りには日本に住んでいるモンゴル人が集まって開催されています。ここで集められた収益の一部は、モンゴルの高校生の留学資金などに使われています。皆さんも機会がありましたらこのお祭りに行ってみてください。

以上で卓話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



【謝辞】 松田基会長（中村RC）

貴重な卓話を頂きまして誠にありがとうございました。2週間前に高知でオユンさんのお話を聞かせていただく機会がありまして今回で2回目です。今日の卓話をお聞きして改めて日々成長されていることを伺うことができました。モンゴルと日本、特に高知県は相撲を通じて盛んに交流が行われています。将来は米山奨学生の誇りをもって、モンゴルと日本の懸け橋になって活躍されますことをご祈念申し上げまして私の謝辞とさせていただきます。